

健保ニュース 2022.4 No.1

ペガサス健康保険組合

《2022年度予算をご報告します。》

2022年度の予算と事業計画が2022年2月16日（水）に開催された組合会で承認されましたので、その概要をお知らせします。

一般保険料率を9.9%から9.7%に引き下げた結果、総収入は7億7千6百万円となりました。主な支出は皆様が受診した際の自己負担以外の健康保険組合が負担している保険給付費として3億7千9百万円、皆様の健康づくりのための費用としての保険事業費として1千8百万円。

また高齢者の医療費を支えるための納付金として2億6千6百万円を支出します。高齢者医療費の増大により健康保険組合にとって大きな負担となっています。

健康保険組合では、市区町村に代わり40歳以上の人の介護保険料を徴収しています。介護保険料につきましては1.64%から1.8%に引き上げることとなりました。令和2年度より納付金支出が保険料収入を上回っており、今後も増加が見込まれるため、今回引き上げとなりました。

2022年度も将来の医療費を抑制するため、従来 of 保健事業による疾病予防や健康づくり、病気の早期発見・早期治療の喚起等に努めてまいりますので、当健康保険組合の事業運営に、一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

《健康保険料率は9.7%に引き下げ、介護保険料率は1.8%に引き上げ》

健康保険料率	9.7%（本人負担率4.85%）
介護保険料率	1.8%（本人負担率0.9%）
計 40歳以上	11.5%（本人負担率5.75%）
計 40歳未満	9.7%（本人負担率4.85%）

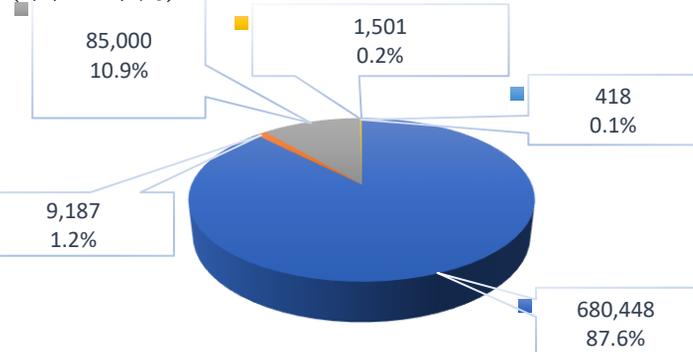
※全体的な保険料は40歳以上で0.039%、40歳未満で0.199%下がります。
（調整保険料率の引き上げ分を含むため）

《収支の概要（一般勘定）》

収入

合計776,554千円

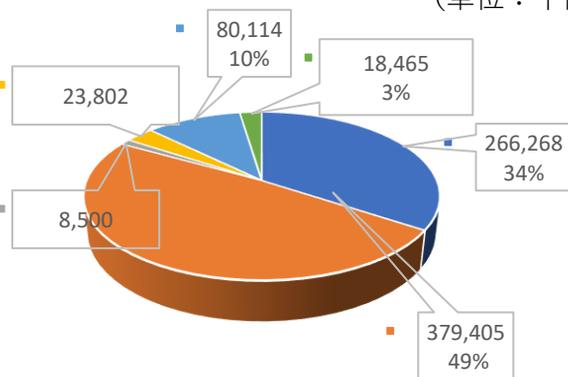
（単位：千円）



支出

合計776,554千円

（単位：千円）



■ 保険料収入
■ 繰越金
■ 利子・その他

■ 調整保険料収入
■ 財政調整事業交付金

■ 納付金
■ 財政調整事業拠出金
■ その他

■ 保険給付費
■ 事務所・組合会費
■ 保険事業費